

TOEFL Junior®を受験している高校生対象

『難関大学入試出題内容と TOEFL Junior®の親和性』

立命館大学 国際関係学部 准教授
元京都教育大学附属高等学校 進路指導主任・英語科主任
一般社団法人国際教育英語試験協会アドバイザー
佐古 孝義

著者紹介

佐古 孝義

所 属：立命館大学 国際関係学部 准教授

学 歴：京都大学大学院人間・環境学研究科博士課程修了 博士(人間・環境学)

経 歴：主な著書に『コーパス・クラウン総合英語』（編集委員会代表、三省堂）

資 格：IELTS Overall 8.0 (スコア取得年月: 2019年7月) 詳細: R8.5/L8.0/W7.0/S7.5

TOEFL iBT® Best Score 112 (スコア取得年月: 2020年1月) 詳細: R30/L30/W28/S24。

英検1級

活 動：教育や英語学習に関するテーマでポッドキャスト「Critical Classroom Chat
Chat (C3)」配信中。

https://open.spotify.com/show/4lnfpZ820OyJa19vhyYXvt?si=BdAF94_NQYaNSyS8QkrZ2Q

ポッドキャスト
「Critical Classroom Chat (C3)」



目次

1. はじめに～近年の難関大学出題内容の傾向と特徴～ p.2
2. リスニングセクションの特徴とTOEFL Junior®の親和性 p.2
3. 文法・語彙セクションの特徴とTOEFL Junior®の親和性 p.7
4. リーディングセクションの特徴とTOEFL Junior®の親和性 p.11
5. PISA型「読解力」と難関大学入試の親和性 p.18
6. まとめ～TOEFL Junior®の受験価値～ p.19

1. はじめに～近年の難関大学出題内容の傾向と特徴～

ポストコロナの時代を迎え、留学や国際交流が本格的に再開し、社会が求める英語力はますます実践的なものへとシフトしています。この潮流を受け、大学入試の世界もまた、大きな変革の渦中にあります。かつてのような画一的な尺度だけでなく、各大学が独自のカラーを打ち出し、手紙形式の英作文（一橋大学）、英語での内容説明（大阪大学）、あるいは外部試験の積極的な活用（早稲田大学政治経済学部）など、多様なアプローチで「真に使える英語力」を問おうとする動きが加速しています。

このような状況下で、多くの高校生や教育関係者は「一体何を道しるべに学習を進めればよいのか」という新たな問いに直面しています。今なお根強く残る「受験英語

は使えない」という見方。しかし、果たして本当にそうでしょうか。難関大学が求める英語力と、TOEFL Junior®のような世界基準の英語運用能力テストが測ろうとしている力は、（巷間言われている通り）乖離しているのか、それとも深く結びついていると言えるのか。

本稿では、米国ETSが作成するTOEFL Junior®で出題されている「英語圏の中学・高校生の学校生活で実際に使われている英語」と、最近の難関大学入試で問われている英語を比較し、その間に見られる高い親和性を明らかにすることで、今後の英語学習および指導の指針を提示してみたいと思います。

2. リスニングセクションの特徴とTOEFL Junior®の親和性

▶ Listening Comprehension リスニング

リスニングセクションは、社会的、対人的、指示的、そしてアカデミックな目的におけるリスニング能力を測定します。このセクションには次の3種類のタスクがあります。

- ◆ 校内の指示
- ◆ 短い会話
- ◆ アカデミックなリスニング

これらのタスクには、以下の複数の設問タイプがあります。

Main Idea (要旨) : トピックや要旨を特定する

Detail (詳細な情報) : 重要な詳細情報を特定する

Speaker's Purpose (話し手の目的) : 話し手がなぜその発言をしているのか特定する



(TOEFL Junior®テスト公式問題集 [改訂版] p.12)

Rhetorical Device (間接的な表現)：話し手がなぜ、比較したり例を挙げたりという間接的な表現を使うのか識別する

Pragmatic Meaning (実際の意図)：強調やイントネーションが、話し手の意図をどのように伝えるのか識別する

Inference (推測)：話し手によってはっきりと述べられていない情報に基づいて推測する

Prediction (予想)：述べられていることに基づいて、話し手がどのような行動をとるのか予測する

リスニングにおけるノンアカデミックな素材では、校内の指示や短い会話が取り上げられます。こうした出題は、近年の難関大学の入試でもよく目にします。名古屋大学（2019年度前期）大問3では、The following conversation takes place in the library of a high school in England. An English student, Lily, is talking quietly with her Japanese classmate, Yuri. という場面設定がされています。2025年度の同大学入試でも、「50年後の未来」について楽観的な人物と懐疑的な人物が議論する対話文が出題されるなど、日常会話の中に社会的なテーマを織り交ぜる傾向は続いています。TOEFL Junior®のリスニングは、普段のおしゃべりに近いスタイルであり、こうした入試で問われる重要口語表現を学ぶ素材として大変有用です。

一方、アカデミックに分類される問題では、学校の授業やディスカッションのような内容が出題されます。従来、この形式の代表例として一橋大学の問題が挙げられましたが、同大学は2025年度入試でリスニングを廃止しました。しかし、他の難関大学では依然としてアカデミックなリスニングが重視されています。例えば、東京大学のリスニングでは、従来から約500語程度の講義や対話を聞き取り、内容一致や要旨把握を問うという問題が3セクションにわたって課されます。このような知的で高度なリスニングは、TOEFL Junior®のアカデミック素材と非常に近い形式・内容であり、リスニングを通じて新しい知識や発見を得られる点も共通しています。講義形式の出題の例を見てみましょう。

39~42

Track 47

🔊 Listening Script

Narrator: Questions 39 through 42. Listen to a discussion in a science class.

Man: I hope everyone enjoyed our field trip yesterday to the city botanical gardens. Even though we live in a fairly small city, the botanical gardens here are among the best in the country. The gardens have a huge number of different plant and tree species. And some are extremely rare—in fact, some of the trees we saw yesterday don't exist anywhere else in the country. What did you all think?

Girl: My favorite part of the trip was going into that big building with all the strange-looking desert plants. I loved that one huge plant with all the sharp needles, err, spines, on it. And it kind of looked like it had arms!

Man: I know which one you mean—that was quite a remarkable plant. Was it in the succulent plant building?

Girl: Succulent plants? I thought it was a kind of cactus. Weren't all the plants in that building cactus plants?

Man: That particular one was a cactus, yes, but not all the other plants in the building were. You see, cacti are just one kind of succulent plant—the succulents are a broader category. Basically, succulents are plants with thick tissue that can store water. Remember the thick green body of the cactus you liked so much? It's because of these unique tissues that soak up water that succulents can survive in deserts and other dry and hot environments.

ナレーター: 問題 39 ~ 42。理科の授業での話し合いを聞いてください。

男性: みなさんは昨日の市立植物園への校外活動を楽しんでくれたでしょうか。私たちはかなり小さい市に住んでいますが、ここの植物園は国内でも最高水準に入ります。植物園には、膨大な数のさまざまな植物と樹木の種があります。そして、中にはきわめて珍しいものもあります。実際、私たちが昨日見た樹木のいくつかはこの国の他のどこにも存在しません。みなさんはどう思いましたか？

女子: 校外活動で私が一番気に入ったのは、砂漠の奇妙な植物が生い茂る大きな建物に入ったことでした。私は、鋭い針、じゃなくて、とげが生えているあの巨大な植物がとても気に入りました。それに、それは何というか腕があるように見えました！

男性: あなたがどれを言っているのかわかりますよ。あれはきわめて目立つ植物でした。多肉植物の建物にありましたね？

女子: 多肉植物？ 私はサボテンの一種だと思いました。あの建物内の植物はすべてサボテンの植物ではなかったのですか？

男性: ええ、あの独特なものはサボテンでしたが、建物内の他の植物がすべてそういうわけではありませんでした。いいですか、サボテンは単に多肉植物の一種にすぎません。多肉植物はより広いカテゴリーです。基本的に、多肉植物は水を貯えることができる厚い組織を持った植物です。あなたがとても気に入ったサボテンの厚い緑色の本体を覚えていますか？ 多肉植物が砂漠や他の乾燥した暑い環境で生存できるのは、水を吸い上げるこれらの独自の組織のおかげです。

Girl: So does that mean then that succulent plants don't have any leaves?

Man: Well, some do and some don't. But still, if they do have leaves, they're generally pretty thick—not thin and papery, like the leaves of most other kinds of plants. The word “succulent” actually means “fat” because of this thick, fleshy appearance.

Girl: [laughing] Huh! Who knew a plant could be so interesting? Now I know what I'll be doing my next science report on!

Narrator: Now answer the questions.

Narrator: Number 39. Where did the student see the plant she describes?

Narrator: Number 40. According to the teacher, how have succulents adapted in order to survive?

Narrator: Number 41. According to the teacher, what does the word “succulent” refer to?

Narrator: Number 42. What does the girl imply when she says, “Now I know what I'll be doing my next science report on”?

女子: では、それは多肉植物は葉をまったく持たないという意味ですか？

男性: そうですね、持つものもあるし、持たないものもあります。しかし、もし葉を持っているならば、それらはたいていとても厚く、他のほとんどの種類の植物の葉のように薄くて紙のようなものではありません。「succulent (多肉の)」という語は、この厚く肉づきのよい見た目から、実際に「fat (太った)」という意味です。

女子: [笑いながら] へえー！ 植物がこんなに興味深いなんて、みんな知っていたでしょう？ 今、私は次の理科のレポートは何について書くかわかりました！

ナレーター: それでは、問題に答えてください。

ナレーター: 39 番。生徒はどこで、説明している植物を見ましたか？

ナレーター: 40 番。先生の話によると、多肉植物は生き残るために、どのように適応してきましたか？

ナレーター: 41 番。先生の話によると、「succulent (多肉の)」という語は何を表していますか？

ナレーター: 42 番。女子が「今、私は次の理科のレポートは何について書くかわかりました」と言ったとき、暗に示していることは何ですか？

39. 生徒はどこで、説明している植物を見ましたか？

- (A) 教科書
- (B) ウェブサイト
- (C) 校外活動
- (D) 家族での休暇

40. 先生の話によると、多肉植物は生き残るために、どのように適応してきましたか？

- (A) 水を貯えることができる。
- (B) ほとんど光を必要としない。
- (C) 動物にとってまずい味がする。
- (D) 環境に溶け込む。

41. 先生の話によると、「succulent (多肉の)」という語は何を表していますか？

- (A) その植物がどのような味がするか
- (B) その植物がどこで育つか
- (C) その植物がどのような見目か
- (D) その植物を最初に名づけた人

42. 女子が「今、私は次の理科のレポートは何について書くかわかりました」と言ったとき、暗に示していることは何ですか？

- (A) 理科のレポートに取りかかるのが遅れた。
- (B) 多肉植物についてもっと学ぶことに興味がある。
- (C) そんなにたくさんの理科の宿題があることを知らなかった。
- (D) 後でレポートのトピックを決定する。

解説

39. 詳細な情報を特定する問題です。正解は (C) 校外活動、です。先生は、生徒たちが市立植物園への校外活動についてどう思ったか尋ね、生徒が、校外活動で気に入った植物について述べています。話し合いはクラスで行われていますが、教科書で読んだり見たりしているものについて話していないので、選択肢 (A) はあてはまりません。クラスは校外活動に行き、生徒は、ウェブサイト上ではなく、訪れた植物園の建物の1つで植物を見たと言っているので、選択肢 (B) は誤りです。話し合いは、生徒たちが校外活動中に見たものに関するものです。クラスは家族での休暇について話していないので、選択肢 (D) は誤りです。

40. 詳細な情報を特定する問題です。正解は (A) 水を貯えることができる、です。先生はサボテンが厚い緑色の体を持っている理由について、砂漠や他の乾燥した暑い環境で生存するために、水を吸い上げる独自の組織が必要であると説明しています。先生は、多肉植物がどのくらいの光を必要とするか、それらは動物にとってどのような味がするか、それらは環境に溶け込むかどうかについて述べていません。よって、選択肢 (B)、(C)、(D) はあてはまりません。

41. 詳細な情報を特定する問題です。正解は (C) その植物がどのような見た目か、です。話し合いの終わりごろで先生は、「succulent (多肉の)」が何を意味しているかを説明しています。彼は「succulent (多肉の)」という語は、この厚く肉づきのよい見た目から、実際に『太った』という意味です」と言っています。話し合いを通して、クラスは多肉植物がどのような味がするか話していないので、選択肢 (A) はあてはまりません。先生は、多肉植物が砂漠や他の乾燥した環境で育つことを述べていますが、「succulent」という語を説明するためではなく、多肉植物が厚い組織をもっている理由を説明するためにこのことを言っているので、選択肢 (B) は誤りです。先生は、植物に名前をつけた最初の人について触れていないので、選択肢 (D) は誤りです。

42. 実際の意図をつかむ問題です。正解は (B) 多肉植物についてもっと学ぶことに興味がある、です。先生が多肉植物について多くの事実を話した後、クラスの話し合いの最後に、女子は「植物がこんなに興味深いなんて、みんな知っていたでしゅうか？」と言っており、これは彼女が多肉植物に興味を持ったことを示唆しています。次に彼女が「今、私は次の理科のレポートは何について書くかわかりました！」と言ったことは、彼女が多肉植物について多くのことを学べるので、彼女がそれについて理科のレポートを書くことを示唆しています。女子は、プロジェクトを開始するのが遅れているかどうか述べていないので、選択肢 (A) はあてはまりません。女子は、抱えている理科の宿題の量について話していないので、選択肢 (C) は誤りです。女子はすでに、多肉植物についてレポートを書くことに決めているので、選択肢 (D) は誤りです。

3.文法・語彙セクションの特徴とTOEFL Junior®の親和性

▶ Language Form and Meaning 文法・語彙

文法・語彙セクションは、英語構造の理解と語彙の知識、その理解の深さを測定します。問題は一連の短い文章内にあり、センテンスを完成させるための正しい単語やフレーズを選択することが求められます。各文章は次の種類に分類することができます。

- ◆ Eメールや告知
- ◆ 教科書の記事



文法・語彙セクションには、2種類の異なる問題が含まれます。(TOEFL Junior®テスト公式問題集 [改訂版] pp.12-13)

- ◆ 文法問題：文法構造の知識(例えば、動詞の時制、関係詞節、語順、形容詞や副詞の形など)を測定します。
- ◆ 語彙問題：語彙の知識を測定します。

TOEFL Junior®の文法・語彙セクションでは、一つのパラグラフの文章の中に穴埋め問題が含まれているという出題形式に特徴があります。かつてのセンター試験大問2などに代表されるような短文形式での文法・語法問題とは異なり、ひとまとまりの意味(文脈)を意識しながら、その文脈にあった選択肢を選ばせるという仕掛けが施されています。

この「文脈を意識させる」という点は、**東京大学(前期)**の大問で見られる文法・語法問題にも共通する大事なポイントです。東大の出題は、一貫して「文脈に照らして」解くことを要求しています。例えば、**2021年度前期大問4**の設問文には、「文法上あるいは文脈上、取り除かなければならない語が一語ある」と明記されていました。2025年度入試では、誤り指摘から下線部の意味に最も近いものを選ぶ選択問題へと形式が変更されましたが、文脈に即して解答を導き出すという本質的な要求は変わっていません。

また、双方で問われている文法事項についても高い親和性が見られます。TOEFL Junior®では、比較や関係詞といったいわゆるメジャーな文法項目だけではなく、倒置や省略、挿入など、多くの高校生にとって学習が疎かになりがちな文法項目まできちんと網羅的に出題されています。この傾向は、他の難関大学の入試問題にも見られます。例えば、**2025年度一橋大学大問II**では、長文の文脈の中で、thatとwhatの用法を識別させる問題や、文脈に合う接続詞・副詞を選ばせる空所補充問題、語句整序問題などが出題されました。これらは、まさに文脈理解と正確な文法知識の両方を駆使して解く必要があり、TOEFL Junior®の出題思想と通底しています。特に秀逸だと感じるのは、TOEFL Junior®が「句と節の区別」をうまく間接的に問うている点です。これにより、受験を通じて、「文法理解は読解力に直結しているのだ」ということを生徒が肌で体感できるのです。少し実際の問題で確かめてみましょう。

Questions 27–34 refer to the following passage from a history book.

We do not know exactly when or how people first built ships. However,

27. (A) that we imagine
(B) we imagine what
(C) it is easy to imagine
(D) to imagine it is easy

that people long ago may have tried using floating objects, such

as pieces of wood,

28. (A) things transport
(B) to transport things
(C) things are transported
(D) transportation of things

over water. They may then have realized

that by tying many floating objects together, even heavier items

29. (A) to
(B) are
(C) will
(D) could

be carried

across water. Most probably, people at first built very simple boats

30. (A) that made pieces of wood
(B) pieces of wood to be made
(C) and pieces of wood were made
(D) that were made of pieces of wood

that were tied together.

31. (A) Each
(B) Such
(C) Either
(D) Another

boats were

probably moved by people sitting on them and paddling with their hands. The next step may have

been

32. (A) flat objects using
(B) flat objects to use
(C) to use flat objects
(D) it used flat objects

to row the boat. As we know, the use of sails eventually

would allow boats to be moved by wind power.

33. (A) The early boats pictured
(B) Picturing the early boats
(C) They pictured the early boats
(D) The early boats were pictured

on

ancient objects such as vases or wall paintings were thus not the result of a single invention.

Rather, they were created gradually through a process in which each step represented

34. (A) an improvement
(B) an institution
(C) a production
(D) a creation

over the previous attempt.

例) TOEFL Junior® テスト公式問題集 [改訂版] 解答・解説: (pp. 41-42)

27~34

問題27~34は以下の歴史の本からの文章に関するものです。

私たちは、正確にいつ、どのようにして、人々が最初に船を作ったのか知りません。しかし、ずっと昔の人々が、水上で **28. 物を輸送するために**、木片のような浮かぶ物体を使うことを試みたかもしれないと **27. 想像するのは簡単です**。それから、彼らは、多くの浮かぶ物体を結びつけることによって、はるかに重いものを水上で運ぶことが **29. できる** ことに気づいたかもしれません。おそらく、人々は最初に、結びつけた **30. 木片でできた** 非常に簡素なボートを作ったのでしょう。 **31. そのような** ボートはおそらく、その上に座って手でこいでいる人々によって動かされたでしょう。次の段階は、ボートをこぐために **32. 平らな物体を使うこと** だったかもしれません。私たちが知っているように、帆を使うことで、ついに風力でボートを動かせるようになったのでしょう。つぼや壁画のような古代の物体に **33. 描かれた初期のボート** は、このように単一の発明の結果ではなかったのです。もっと正確に言えば、それらは、それぞれの段階が前の試みからの **34. 改善** を表す過程を経て作られました。

解説

27. 文法問題です。正解は (C) **it is easy to imagine** です。この問題では、後に続く接続詞「that」で始まる従属節に合う主語と述語の組み合わせを選ばなければなりません。選択肢 (A) と (D) では、不完全なセンテンスになってしまいます。選択肢 (B) は、「what」を含んでいるので、あとの that 節とつながりません。

28. 文法問題です。正解は (B) **to transport things** です。この問題では、using floating objects (浮かぶ物を使うこと) の目的を説明する正しい副詞句を選びます。目的を問う質問に対する答えは不定詞で始まる場合があります。ここでは、「to transport」が正しい不定詞です。選択肢 (A)、(C)、(D) は、このセンテンスに副詞句として文法的に適合せず、意味もつながりません。

29. 語彙問題です。正解は (D) **could** です。助動詞「could」は可能を伝えます。このセンテンスは、人々 (they) が気づいたかもしれないことは、より重いものが「be carried across the water (水上で運ばれる)」ことが可能だ、ということだと述べています。選択肢 (A) は that 節の動詞にならず、(B) はあとの be と重複し、(C) は誤った時制なので、このセンテンスで正しい意味を伝えていません。

30. 文法問題です。正解は (D) **that were made of pieces of wood** です。この問題は very simple boats を説明する関係詞節を選ばなければなりません。選択肢 (A) と (D) だけが関係代名詞を含んでいます。選択肢 (B) と (C) は関係代名詞を含んでいないので、正解になりえません。選択肢 (A) は、関係代名詞「that」を含みますが、節はセンテンスの意味を成すものにする正しい動詞形を含んでいません。

31. 語彙問題です。正解は (B) **Such** です。この問題では、センテンスの意味が通るものにする正しい形容詞を選ぶことが求められています。主語 boats は、これより前のセンテンスで述べられているボートを指すと考えられるので、such (そのような) が適切です。選択肢 (A)、(C)、(D) は、単数名詞を指すので、boats にはつながりません。

32. 文法問題です。正解は (C) **to use flat objects** です。このセンテンスを文法的に完成させるには、名詞句、不定詞または動名詞が必要です。選択肢 (D) は、不定詞を含んでいないので、正解になりえません。選択肢 (A) は、動名詞「using」を含んでいますが、それが動詞のすぐ後ろにきていません。選択肢 (B) は、不定詞「to use」を含んでいますが、それもまた動詞のすぐ後ろにきていません。

33. 文法問題です。正解は (A) **The early boats pictured** です。この問題では、問題の対象となっている部分が、センテンスの主語である長い名詞句の一部だということを認識しなければなりません。選択肢 (B) は、動名詞句で単数扱いするので、文の動詞 were に合いません。選択肢 (C) と (D) は、完全な形の文で名詞節を導く接続詞がないので不適切です。

34. 語彙問題です。正解は (A) **an improvement** です。この問題では、文脈が通る名詞を選ぶことが求められています。正解の「an improvement」は、何かをよりよくする行動を意味し、造船の各段階で行われることとして適切です。選択肢 (B)、(C)、(D) は、その意味を伝えていません。

こうして見てみると、昨今のコミュニケーション重視の流れのもとで、ややもすると文法指導が教室現場では隅に追いやられてしまいがちになる現状にあっても、難関大学の入試が変わらずに問い続けてきているのは、**確かな文法理解に裏打ちされた**

正確な読解であるということがわかります。日頃から文法書を片手に地道に勉強する時間が必須であり、その基礎知識を authentic な英語で確認する手立てとして、TOEFL Junior®は質・量ともにうってつけであるといえるでしょう。

4.リーディングセクションの特徴とTOEFL Junior®の親和性

▶ Reading Comprehension リーディング

リーディングセクションは、中学校・高校の環境で出会うであろうアカデミックとノンアカデミックな英語の文章を読んで、理解する能力を測定するよう作られています。

－アカデミックな文章の例

- ◆ 物語
- ◆ 重要な歴史的人物に関する伝記的な文章
- ◆ 教科書に出てくるようなアカデミックなトピックに関する文章

－ノンアカデミックな文章の例

- ◆ Eメール、メモ、手紙
- ◆ 予定表やポスター
- ◆ ニュース記事(例えば、校内新聞に出てくるようなもの)



(TOEFL Junior®テスト公式問題集 [改訂版] p.13)

さまざまな文章を使った、以下のいくつかの設問タイプがあります。

Main Idea (要旨)：文章の全体的なテーマや最も重要な考えを理解する

Factual Information and Negative Fact (事実情報と間違っている情報)：文章の要点を裏付けする重要な事実情報を識別する

Inference (推測)：文章でははっきりと述べられていない情報に基づいて推測する

Vocabulary in Context (文脈における語彙)：文脈に基づいて見慣れない単語やフレーズの意味を判断する

Pronoun Referent (代名詞が指す語句)：代名詞の指す語句を特定する

Author's Purpose (書き手の目的)：書き手の意図を特定する

Figurative Language (比喩的表現)：周囲の文脈からイディオムや比喩的表現の意味を特定する

読解セクションでは、ノンアカデミックな文章とアカデミックな文章の両方が出題されます。ノンアカデミックな文章では、ポスターやEメールなど、高校生が体験しそうな内容が扱われ、読んで役立つだけでなく、実際に書く上での格好のお手本となるものです。近年の難関大学入試では、まさにこのような実践的なライティング

能力を問う問題が出題されています。一例を挙げましょう。**一橋大学 (2025年度前期) 大問III**自由英作文では、「3つの状況から1つを選び、それに即した手紙を書く」という形式の問題が出題されました。このような課題に対して、TOEFL Junior®で扱われるEメール問題は、構成や丁寧表現を学ぶ上で絶好の教材となります。

Questions 1–4 are about the following e-mail.

To: The Student Science Institute info@ssi.org
From: Ben Mason bmason@starnet.com
Date: March 12

I am a student at Avon Middle School. A friend of mine told me about the Student Science Institute and your summer classes for students. I am interested in studying the ocean. When I go to university, I plan to learn all about the animals and plants that live in the sea. Every year, my family goes to visit my grandparents. Their house is very close to the seashore. When I am there, I like to take walks with my grandparents along the beach. I try to identify seashells and seaweed. My parents gave me a book that helps me learn about the different kinds of plants and animals I find. If you have summer classes that teach students about ocean life, please send me some information about them.

Sincerely,
Ben Mason

1. Why is Ben writing to the Student Science Institute?

- (A) He wants directions to the institute.
- (B) He wants help identifying a sea animal.
- (C) He wants to know the author of a book.
- (D) He wants information about summer classes.

2. What detail about his university plans does Ben mention?

- (A) What subject he wants to study
- (B) When he will be ready to attend
- (C) How his parents will help him
- (D) Which university he hopes to go to

3. In line 4, the word visit is closest in meaning to _____.

- (A) find out
- (B) help with
- (C) stay with
- (D) watch over

4. What does Ben do with his grandparents?

- (A) Go fishing
- (B) Take walks
- (C) Read stories
- (D) Help make dinner

1~4

問題1~4は以下のメールに関するものです。

宛先： The Student Science Institute info@ssi.org
差出人： Ben Mason bmason@starnet.com
送信日時： 3月12日

私はAvonミドルスクールの生徒です。友人の1人が、学生科学研究所と生徒向けの夏期講習について教えてくれました。私は海洋の勉強に興味があります。大学に行ったら、海にすむ動植物についていろいろ学ぶつもりです。毎年、私の家族は祖父母の家に泊まりに行きます。彼らの家は海岸のとても近くににあります。そこにいるとき、私は海岸沿いを祖父母と散歩するのが好きです。貝殻や海藻の種類を見分けようとします。両親は、私が見つかるさまざまな種類の動植物について学ぶのに役立つ本をくれました。もし生徒に海の生き物について教える夏期講習があれば、情報をお送りください。

よろしくお願ひします。

Ben Mason

1. Benはなぜ、学生科学研究所にメールを書いていますか？

- (A) 研究所への道順が知りたい。
- (B) 海の生き物を特定するのに援助がほしい。
- (C) 本の著者が知りたい。
- (D) 夏期講習についての情報がほしい。

2. Benは大学での計画についてどのような詳細を述べていますか？

- (A) 何の科目を学びたいのか
- (B) いつ出席する準備ができるのか
- (C) 両親がどのように助けてくれるのか
- (D) どの大学に進学したいのか

3. 4行目の単語visitに最も近い意味を持つのは ____。

- (A) find out (～を発見する)
- (B) help with (～を手伝う)
- (C) stay with (～の家に滞在する)
- (D) watch over (～を見守る)

4. Benは祖父母と一緒に何をしますか？

- (A) 釣りに行く
- (B) 散歩する
- (C) 物語を読む
- (D) 夕食作りを手伝う

解説

1. **書き手の目的をつかむ問題**です。正解は (D) **夏期講習についての情報がほしい**、です。彼は、メールの最後のセンテンスで、夏期講習についての情報を求めています。選択肢 (A) はメール内で述べられていないので、あてはまりません。彼は、貝殻を特定しようとしていたり、両親がくれた本が役立っていると述べたりしていますが、海の生き物や本の著者を特定するのに援助を求めているわけではないので、選択肢 (B) と (C) は誤りです。

2. **事実情報を特定する問題**です。2～4行目で、Ben は大学に行ったら海にすむ動植物について学びたいと言っています。正解は (A) **何の科目を学びたいのか**、です。選択肢 (B)、(C)、(D) はメール内で述べられていないので、あてはまりません。

3. **同義語を選ぶ問題**です。4行目の問題の対象となっている単語は「visit」で、「to stay with (～の家に滞在する)」という意味なので、正解は (C) **stay with (～の家に滞在する)**、です。4～6行目で、家族が毎年祖父母の家で時を過ごすと言われています。この文脈では意味を成さないで、選択肢 (A)、(B)、(D) は誤りです。

4. **事実情報を特定する問題**です。5～6行目で、Ben は海岸沿いを祖父母と散歩するのが好きだと言っています。よって、正解は (B) **散歩する**、です。選択肢 (A)、(C)、(D) はメール内で述べられていないので、誤りです。

例えば、上記の問題を通じて、目上の人にも使える表現や説得力のある文章展開を学ぶことができます。また、TOEFL Junior®に出題されているアカデミックな文章も、難関大学入試の二次試験で近年増加傾向にある論述系自由英作文対策に役立つモデル文として十分使えます。

さて、この読解セクションでは、以下の能力の測定が目的とされています。

1. 文章の要旨をつかむ
2. 要旨を支える重要な事実情報を特定する
3. **文章内ではっきりと述べられていないことに基づいて推測する**

4. 使用頻度の少ない単語や表現の意味を文脈から判断する

5. 代名詞が指す語句を特定する
6. **書き手の目的または特定の修辭的な表現の目的をつかむ**
7. あるプロセスにおける段階または指示を理解する

これらはまさに大学入試でも問われる能力であり、特に3、4、6など高い論理的思考力を問う問題は難関大学入試でよく見られます。TOEFL Junior®の受験は、CEFR B2レベルが求められる難関大学入試に向けた英語力の伸長を測る上で有効です。ここでも、例題を取り上げてみましょう。

Questions 13–18 are about the following passage.

Video games can be found practically everywhere. We see them on the Internet and TV. Most people have played a video game at least once in their lives.

Line

5 The first video games were manufactured in the 1970s. However, they were much different from the ones we see now. They were less colorful and lacked music, and they were not played by people

10

at home. The first video games were played on large machines that stood in public places and were started by players inserting coins into them. They were so immensely popular that their creators

15

decided that customers would be willing to buy home versions of video games. Soon portable game computers became available, allowing people to play video games at home. Many of the first game computers still exist today in the private collections of gaming enthusiasts.

20

Over the years, video games have become more interesting and complex. While the first games were designed by computer programmers working alone, video game companies were soon assembling large teams of people to design graphics and to write music for games. Thanks to these large teams, today's video games look very realistic, and the images they show are as detailed as photographs.

25

Creating a new video game today is a very time-consuming task, however. The whole team often works together for many years to produce a game that eventually becomes available for sale. Many people are surprised to learn that work on designing their favorite game started years before it arrived on store shelves.



13. What question does the passage answer?

- (A) Which video games are most popular?
- (B) Who invented the first video game?
- (C) How have video games changed over time?
- (D) Why do people enjoy playing video games?

14. In line 13, the word them refers to _____.

- (A) coins
- (B) places
- (C) creators
- (D) machines

16. What does the passage say about the first video game designers?

- (A) They worked alone.
- (B) They were well paid.
- (C) They played many games.
- (D) They often listened to music.

17. In line 22, the word assembling is closest in meaning to _____.

- (A) saving up
- (B) taking apart
- (C) working against
- (D) bringing together

15. What point does the author make about old game computers?

- (A) They are difficult to repair.
- (B) They can be purchased for little money.
- (C) They can be used to play new video games.
- (D) They are collected by people who like video games.

18. According to the author, what are people surprised to learn?

- (A) How expensive some video games are
- (B) Where most video games are made
- (C) How long it takes to create a video game
- (D) How long ago the first video games were created

例) TOEFL Junior® テスト公式問題集 [改訂版] 解答・解説 (pp. 51-53)

13~18

問題13~18は以下の文章に関するものです。

テレビゲームはほとんどどこでも見つけることができます。私たちはそれらをインターネットやテレビで見かけます。ほとんどの人が人生で少なくとも1度はテレビゲームをプレイしたことがあります。

最初のテレビゲームは1970年代に製造されました。しかし、それらは今日私たちが目にするものとはかなり違っていました。今のものよりカラフルではなく、音楽がなく、家で人がプレイするものではありませんでした。最初のテレビゲームは、公共の場所にある大きな機械でプレイされて、プレイヤーが硬貨をそれらに入れることによって起動しました。それらは非常に人気だったので、クリエイターは顧客が家庭用のテレビゲームを買う気があるだろうと判断しました。間もなく携帯型ゲームコンピューターが購入可能になり、人が家でテレビゲームをプレイすることが可能になりました。初期のゲームコンピューターの多くは、今日なおゲーム愛好家の個人コレクションに存在しています。

長年にわたって、テレビゲームはよりおもしろく複雑になってきました。初期のゲームはコンピュータープログラマーの単独の作業によって設計されましたが、テレビゲーム会社はすぐに、グラフィックスを設計したり曲を作ったりする大規模なチームを編成しました。これらの大規模なチームのおかげで、今日のテレビゲームはとてモリアルに見えますし、映し出す映像は写真と同じくらい詳細です。

しかし、今日新しいテレビゲームを作ることは大変時間のかかる仕事です。チーム全体がしばしば何年もの間ともに作業して、ようやく販売可能になるゲームを作ります。多くの人々は、自分たちのお気に入りのゲームをデザインする作業が、店の棚に並ぶ何年も前に始まったことを知って驚きます。

13. この文章が答えているのはどの質問ですか？

- (A) どのテレビゲームが最も人気がありますか？
- (B) 誰が最初のテレビゲームを発明しましたか？
- (C) テレビゲームは時間とともにどのように変化してきましたか？
- (D) 人々はなぜテレビゲームをプレイすることを楽しみますか？

14. 13行目のthemが指しているのは_____。

- (A) coins (硬貨)
- (B) places (場所)
- (C) creators (クリエイター)
- (D) machines (機械)

15. 古いゲームコンピューターについて、書き手が言っていることはどれですか？
- (A) 修理するのが難しい。
 - (B) わずかなお金で購入できる。
 - (C) 新しいテレビゲームをプレイするために使うことができる。
 - (D) テレビゲームが好きな人たちによって収集されている。
16. 初期のテレビゲームデザイナーについて、この文章が述べているのはどれですか？
- (A) 1人で作業した。
 - (B) 給料がよかった。
 - (C) たくさんのゲームをプレイした。
 - (D) しばしば音楽を聞いた。
17. 22行目の単語 **assembling** に最も近い意味を持つのは _____。
- (A) saving up (～を貯蓄する)
 - (B) taking apart (～を分解する)
 - (C) working against (～に不利に働く)
 - (D) bringing together (～を集める)
18. この書き手によると、人々が知って驚くことは何ですか？
- (A) いくつかのテレビゲームがいかに高価なのか
 - (B) ほとんどのテレビゲームがどこで作られているのか
 - (C) テレビゲームを作るのにどのくらいの時間がかかるのか
 - (D) 初期のテレビゲームはどのくらい前に作られたのか

解説

13. 要旨をつかむ問題です。文章の要旨を言い換えている質問文を考えます。正解は (C) **テレビゲームは時間とともにどのように変化してきましたか?**、です。この文章は主に、テレビゲームの歴史と初期のテレビゲームがいかに今日のゲームと異なっているかについて述べています。選択肢 (A)、(B)、(D) は、この文章の中の情報で答えていない質問文なので、あてはまりません。

14. 代名詞が指す語句を選ぶ問題です。13行目の問題の対象となっている代名詞は「them」で、同じセンテンスの中で先に出てきた「machines」という語を指しています。正解は (D) **machines (機械)**、です。硬貨は機械に入れられるものなので、選択肢 (A) は誤りです。選択肢 (B) は同じセンテンスの中で、選択肢 (C) は次のセンテンスの中で言及されていますが、意味を成す文になりません。

15. 事実情報を特定する問題です。18～19行目で、ゲームコンピューターはゲーム愛好家のコレクションに存在していると述べられているので、正解は (D) **テレビゲームが好きな人たちによって収集されている**、です。選択肢 (A)、(B)、(C) はこの文章で述べられていないので、誤りです。

16. 事実情報を特定する問題です。20～21行目に、初期のゲームはコンピュータープログラマーの単独の作業によって設計されたと説明されているので、正解は (A) **1人で作業した**、です。選択肢 (B)、(C)、(D) はこの文章で明示されていないので、あてはまりません。

17. 同義語を選ぶ問題です。22行目の問題の対象となっている単語は「assembling」で、「putting together (～を集めて作る)」という意味なので、正解は(D) bringing together (～を集める)、です。選択肢(A)、(B)、(C)はこの文脈では意味を成さないので、誤りです。

18. 事実情報を特定する問題です。正解は(C) テレビゲームを作るのにどのくらいの時間がかかるのか、です。27～28行目に、人々はゲーム制作の作業が店の棚に並ぶ何年も前に始まることを知って驚くと述べられています。選択肢(A)、(B)、(D)はこの文章で明示されていないので、あてはまりません。

この問題では、下線を引かれたthemが指す内容や、assemblingの文中における意味を問う問題が出題されています。先ほどあげた4、5の能力をきっちりと測定するための問題であることは明白でしょう。こうした

問題に対する日々の勉強法としては「文章全体を読み終えたら、要旨をまとめて、論理的な思考能力を高める練習」が推奨されており、これは例えば東京大学の**大問1**で出題される要約問題の対策そのものです。

5. PISA型「読解力」と難関大学入試の親和性

最後に、そもそも「読解力とは何か」という点にもう一度立ち返っておきましょう。OECD（経済開発協力機構）が進めているPISA（Programme for International Student Assessment）では、数学的リテラシー、科学的リテラシーと並んで「読解力」が調査対象となっています。その読解力が意味しているのは、「自らの目標を達成し、自らの知識と可能性を発達させ、効果的に社会に参加するために、書かれたテキストを理解し、利用し、熟考する能力」です。その特徴として、以下のような点が挙げられています。

1. テキストに書かれた情報を理解するだけでなく、「解釈」し、「熟考」することを含んでいる。
2. テキストを単に読むだけでなく、テキストを利用したり、テキストに基づい

て自分の意見を論じたりすることが求められている。

3. テキストの内容だけでなく、構造・形式や表現法も、評価すべき対象となる。
4. テキストには、文学的文章や説明的文章などの「連続型テキスト」だけでなく、図、グラフ、表などの「非連続型テキスト」を含んでいる。

この力は、まさに現代の難関大学入試が求める能力と一致します。例えば、**京都大学(2025年度前期) 大問IV**では、与えられた二者択一の主張（政治哲学的なテーマ等）から一方を選び、80～100語の英語で自分の意見を論証する問題が出題されました。

一方、**東北大学(2025年度前期) 大問III**では、観光公害をテーマにした対話文を読んだ上で、それに関連して「将来の社会に希望

を持つか悲観するか、会話を踏まえて自分の考えを英語80語程度で書け」といった形式の自由英作文が出題されました。

これらの問題に如実に表れているのは、PISAの言う「読解力」を問う姿勢です。この読解力が英語の試験で問われているということは、「**読解力は、国語の内側でのみ完結するものではなく、英語でも（さらに教科横断的に）学び育まれるものだ**」ということを含意しているといえるでしょう。

このような高次の読解力を身につけるには、当然ながらテキストの内容とともに構造や形式を理解する力、すなわちlanguage forms and meaningsが不可欠です。この基礎力の伸長を診る点でも、TOEFL Junior®は、骨太の読解力を測るに相応しいものと言えるでしょう。

6. まとめ～TOEFL Junior®の受験価値～

TOEFL Junior®と難関大学入試の高い親和性は、ある意味で「当たり前」です。なぜなら、大学入試は、従来のアカデミックな内容に加え、Eメール形式の英作文（2025年度一橋大）や英語での内容説明（2025年度大阪大）など、より実践的なコミュニケーションを意識したものへと変わり、言わば「TOEFL Junior®側へじりじり

と寄せてきている」からです。とりわけ、TOEFL Junior®の文法・語彙セクションが測定しようとする「文法や語彙の知識をコミュニケーションのために使用する能力」は、難関大学入試の英文解釈に必要な構造把握力であり、英作文で必須の正しい英語産出能力の基礎でもあります。この親和性は今後も変わらないでしょう。

【学習の指針】

高校生の皆さんにとって、「これは大学受験の英語」「こっちは資格・検定の英語」と学習を切り分けるのはナンセンスです。authenticな英語を素材に、4技能をバランス良く伸ばす地道な学習が、資格・検定試験のスコアアップと大学入試対策の双方に繋がります。また、これは母語である日本語でよいと思いますが、幅広いジャンルの文章を読み、批判的に（＝時にツッコミを入れながら）読む姿勢を普段から意識し、

教養を養うことが、総合的な英語力の伸びには必須です。

【指導への提案】

また、教室現場においても、大学入学共通テストおよび難関大学入試のための準備（いわゆる受験英語）を殊更に特別視するのではなく、普段の指導と地続きのものとして一貫して指導してゆけばよい、ということになるでしょう。その認識に立った上で、

TOEFL Junior®を効果的に活用する方法として、例えば以下のような試みはいかがでしょうか。

1. **リスニング:** ダイアログのスク립トをロールプレイの素材として活用する。お手本の音声を模倣する練習は、感情を乗せて話す訓練となり、口語表現の定着率も向上させるでしょう。
2. **文法・語彙:** TOEFL Junior®を参考に、パラグラフ単位の素材を用いて、文脈理解と構造理解を同時に問う問題を出題する。
3. **読解:** 様々なジャンルのテキストに触れる機会を確保する。論説文はパラグラフ構造の分析とライティングのお手本に、Eメールはそのまま使えるテンプレートとして活用させる。

以上、思いつくままに提案してみました。が、活用法は十人十色、無限の可能性があると見えそうです。良い活用法があればぜひご教示いただけますと幸いです。

まとめますと、TOEFL Junior®は、生徒にとっては「王道の英語学習で培った英語塾達度のセルフチェック」として、教員にとっては「日々の指導のヒント・題材として」また「その指導の成否の振り返りの手段」として、大変有効な一助となるのではないのでしょうか。

参照資料

グローバル・コミュニケーション & テスティング監修. (2025). 『TOEFL Junior® テスト公式問題集』 くもん出版

MEMO

MEMO

Danke Sehr